



THE SHINKANSEN MAIL NEWS



JR東日本輸送サービス労働組合
新幹線地方本部



2024,09,27 No. 010



2024年3月ダイヤ改正検証に関する申し入れ

9/26 新幹線統括本部へ提出!

申し入れ項目

新幹線の輸送品質の向上、現場で働く社員の労働条件、労働環境の充実を図るために

【共通】

- 2024年3月6日に発生したつばさ121号が停止位置を大幅に行き過ぎて停車した事象について原因を明らかにすること。また、原因究明されるまで新幹線区間において、L編成単独運転を設定せずU又はJ編成との併結運転とすること。
- 東京駅ホーム下に乗務員乗り継ぎ詰所を設置すること。

【運転士関係】

- 上一運庫線付属編成のみの入出区時における手歯止め装着・撤去時の移動距離を低減させるため、11号車付近にある洗浄台を手歯止め装着・撤去時に使用できるようにすること。
- 新幹線が高速で通過できる線路のある駅については、自動防止手配・解除を指定した行路を設定しないこと。
- 小山運庫線入出区時の併合編成の運転時分を見直すこと。
- 小山運着発線の停止位置について、視認性を向上させること。
- 東京駅において、併合編成の駅留置車両出区時の労働時間を十分に確保すること。

【東京新幹線運輸区・車掌】

- 1281行路については、出勤時間を8:30以降とし前泊を前提とした行路の設定を解消して在宅休養時間を確保すること。
- 技術力の維持向上ならびに安全・安定輸送確保のために、下記の内容について行路設定を行うこと。
 - 東京～福島間のつばさの担当の設定
 - いわて沼宮内駅に停車する上り列車の担当の設定
 - 仙台～盛岡間の各駅停車タイプ列車における付属編成の下り列車の担当の設定

【東京新幹線運輸区・共通】

- 効率的な運用とするために運転士・車掌の定期行路数を増加させること。
- 食事を目的とした乗務の中断の拡大を行い、運転士は最低60分、車掌は最低80分を確保すること。特に、運転士については113行路および120行路、車掌については1108行路および1201行路において食事を目的とした乗務の中断の拡大を行うこと。
- 乗務員の生活設計のために行路分割を行った行路については、勤務発表後に変更を行わないこと。

【東京新幹線運輸区・運転士】

- 技術力の維持向上の目的から仙台～盛岡間の乗務を4往復設定すること。
- ガーラ湯沢駅の設備について、12両編成が滞泊できるように屋根を設置すること。
- 601行路については8時30分以降の出勤時間とし、在宅休養時間を確保して前泊を前提とした行路の設定を解消すること。
- 119行路について、労働時間Aを14時間以内とすること。
- 212行路について、新幹線便乗の観点から最後の便電を664Bとすること。

【東京新幹線車両センター】

- 679B～696Bの仕業検査について、作業時間が僅少のため十分な間合いを確保すること。



2024年3月ダイヤ改正検証に関する申し入れ

団体交渉を行う!その1

議論の中で

団体交渉の申し入れで「つばさ号大幅滑走」の原因と対策を求めた直後、このことに関連した会社のプレス発表があり、また今団体交渉前に社友会掲示が出されたことに対して組合側にも説明があつて然るべきであり**「不誠実、であることを指摘!**

【共通】

1. 2024年3月6日に発生した、つばさ121号が停止位置を大幅に行き過ぎて停車した事象について原因を明らかにすること。また、原因究明されるまで新幹線区間において、L編成単独運転を設定せずU又はJ編成との併結運転とすること。

(回答) 2024年3月6日第121B列車が郡山駅停車時に、所定停止位置を行き過ぎた事象については、複数の要因が重なったことで生じたものと考えており、必要な対策を講じていく考えである。

組合 ▶ **原因**を明らかにすること。
▶ **対策**を明らかにすること。

会社 ✓ 当時は早朝・低温・軌道上に積雪があり、曲線・下り勾配、セクションがあつたことでブレーキ動作に影響し、制動距離を延伸させる複数の要因を断続的に含んだ区間であつた。**ブレーキ力が低い状態が長く続いたために大幅な停止位置の行き過ぎが発生した。**
✓ 滑走した場合、長くブレーキがかかる構造にする。またATCブレーキ地点を手前に変更して早くブレーキをかける構造にする。研磨子を研磨性が高い構造にする。**冬期間、L編成にE5系・E2系の併結運転を行う。E8系を順次投入し、E3系から置換えていく。**

2. 東京駅ホーム下に乗務員乗り継ぎ詰所を設置すること。

(回答) 東京駅の乗務間合い等に使用する折り返し待機場所は、東京新幹線運輸区とする考えに変わりはない。

組合 ▶ 会社の考え方は変わらないか。

会社 ✓ 現在、各グループ会社が使用しているため**設置の計画はない。**

乗務員が安心して乗務ができる環境を整えるべきであり、今後も継続して求めていくことを確認!

【運転士関係】

組合 ▶ 上一運庫線付属編成のみの入出区時、**11号車付近にある洗浄台を手歯止め装着・撤去時に使用できるようにすること。**
▶ 小山運庫線入区時の併合編成の運転時分が不足していることから見直すこと。(小山駅定時に通過すると「1分延」がシステムに表示される)
▶ 小山運着発線の**停止位置目標の視認性を向上させること。**

会社 ✓ **洗浄台を使つてはいいのではないかと**現在、東幹輸の指導担当と議論をしている最中である。
✓ 遅れを気にせずに安全運転をしてほしい。遅れたらその報告を積み上げていかないと見直しは難しい。
✓ 着発4番線は対策を行つたが、**他の番線についても調査を進めており交換の計画を検討している。**

【東京新幹線運輸区・共通】

組合 ▶ 効率的な運用とするために運転士・車掌の定期行路数を増加させること。
▶ 食事を目的とした**乗務の中断の拡大(運転士は最低60分、車掌80分)行うこと。**(ホームから休憩場所までが離れすぎているため)
▶ 生活設計のために行路分割を行つた行路については、勤務発表後に変更は行わないこと。

会社 ✓ 東幹輸だけではなく他の運輸区とも相対的に見て行路の設定をしている。
✓ 行路作成については規程に則り行っている。**できるだけ休憩時間をとれるように配慮はしているし、乗務員の気持ちになって行路を作っているところである。**
✓ その場合、戻すことを基本としている。いずれにせよ、当日の副長と乗務員とコミュニケーションをとっていく。



2024年3月ダイヤ改正検証に関する申し入れ

団体交渉を行う!その2

【東京新幹線運輸区・車掌】

組合

- 車掌 1281 行路、運転士 601 行路の出勤時間を 8:30 以降とし、前泊を前提とした行路の設定を解消して在宅休養時間を確保すること。
- 技術力の維持向上、安全・安定輸送確保のために下記の行路設定を行うこと。
 - ① 東京～福島間のつばさの担当の設定
 - ② いわて沼宮内駅に停車する上り列車担当の設定
 - ③ 仙台～盛岡間の各駅停車タイプ列車における付属編成の下り列車の担当の設定

会社

- ✓ 行路作成については、乗務割交番作成規程に基づき列車ダイヤの設定や効率的な運用等を総合的に勘案してバランスを考えて作成している。
- ✓ トレースや団体交渉等が出た意見を総合的に勘案して行路設定をしている。いただいている意見について、一つでも多く解決できるように行路設定していく。

【東京新幹線運輸区・運転士】

組合

- 技術力の維持向上の目的から仙台～盛岡間の乗務を4往復設定すること。(特に日中時間帯の行路設定を行うこと)
- ガーラ湯沢駅の設備について、12両編成が滞泊できるように屋根を設置すること。
- 119 行路について(仙台行最終列車を担当)深夜帯を走ることと、明けでその他時間(企画業務)が設定されていることで、負担が大きいため労働時間は長くするべきではないことから労働時間 A を 14 時間以内とすること。
- 212 行路について、新幹線便乗が基本の観点から最後の便電を 664B の便乗とすること。

会社

- ✓ いただいたご要望を加味して行路設定していく。
- ✓ 屋根の設備については、費用、他の設備等様々な兼ね合いがあり困難な状況であり、今まで通り冬季については新運への疎開を継続して対応いく。
- ✓ その他時間(企画業務)を策定してまだ歴史が浅いため、どのようにすることが最適なのか探っている状況であり、安定箇所になっていない。今後、どの行路に設定するべきか探りながら行路設定していく。
- ✓ 行路作成者に確認したところ、便電のほうが拘束時間が短くなることからこのように行路設定をした。今回、ご意見をもらったのでなるべく近い所であれば新幹線便乗にすることを行路作成者には伝えていく。

【東京新幹線車両センター】

組合

- 679B～696B の仕業検査について、作業時間が僅少のため十分な間合いを確保すること。
- J 編成でもあり、列車によっては消耗品の交換作業が発生した際、作業時間に余裕がないと現場は感じている。
- たしかに終わらなかったことはないが、それは現場の努力によってきちんと検査をし終わらせてきた。
- 運用に支障がないサービス機器の不具合等はそのまま出区させているが、お客さまサービスの観点からどう認識しているか。

会社

- ✓ 必要な労働時間は確保していることから、ダイヤを変更する考えはない。
- ✓ 何かあれば構内ダイヤを変更する対応をとって、やるべきことをやっていただくことが基本である。また今まで、終わらなかったということがなかったと伺っている。
- ✓ たしかに皆さんの努力の賜物であり感謝している。しかし、基本的に仕業検査の時間は確保している。
- ✓ サービス機器の不具合について直せないことがあれば、ダイヤを入れ替えてやることはやっていただくこととなる。

他の仕業検査と比較すると作業時間が僅少ということについて認識一致!現場の声を考慮して検討することを強く要請!

**働きがい・生きがいを実感できる次期ダイヤ改正につなげていくために
出された問題意識について、真摯に受け止め検討していくことを会社に要請して全項目終了!**